※令和４年度以降入学生用

学校番号	T1202

令和５（2023）年度　保健体育科

教科	保健体育科	科目	スポーツⅡ	単位数	１単位	年次	2～4年次
使用教科書	「新高等保健体育」　（大修館）						
副教材等	特になし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自己の能力に応じて基礎･基本的な運動技能･体力や筋力を高めよう。
・自他の運動を観察し、分析することで興味･関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
・スポーツⅡの授業を通して、生涯スポーツの楽しさや喜びなどを学び、自分にあったスポーツライフを考えてみよう。

２　学習の到達目標

・心と体を一体として捉え、健康・安全に留意して運動をする態度を育て、運動の合理的、計画的な実践を通して運動を習慣化する。
・チームや自分の能力に応じた適切な課題を設定し、健康・安全に留意して練習やゲームができる。
・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質と能力を運動場面だけでなく日常生活で生かせるよう、ライフステージと健康について知識や理解を深めるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り適切に判断する能力を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方などについて、具体的な方法を理解し、各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付けることができる。	チームや自分の能力に応じた適切な課題を設定し、学んだ基礎的な技能を試合の中で応用し、思考・判断するとともに、他者に伝えている。	スポーツマンシップにのっとり、技能練習、チーム練習や準備・片付けを積極的に参加するとともに、自らの課題を調整し、粘り強く取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	球技 ネット型	・オリエンテーション ・体つくり運動 体ほぐしの運動 ・球技(ネット型) ショートテニス (シングルス)	a: 球技の楽しさを味わうことができるよう、ルールやマナーを大切にしようとすること、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとすることなどについて理解している。 b:生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:スポーツマンシップにのっとり、積極的に参加するとともに、自らの課題を調整し、粘り強く取り組もうとしている。	技能試験 レポート	技能観察 レポート (調べ学習)	技能観察 レポート (授業振り返り) 授業態度の観察
	球技 ネット型	・球技(ネット型) ショートテニス (ダブルス)	a: 球技の楽しさを味わうことができるよう、ルールやマナーを大切にしようとすること、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとすることなどについて理解している。 b:生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:スポーツマンシップにのっとり、積極的に参加するとともに、自らの課題を調整し、粘り強く取り組もうとしている。	技能試験 レポート	技能観察 レポート (調べ学習)	技能観察 レポート (授業振り返り) 授業態度の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度